

第56回関西広域連合委員会の概要について

平成27年4月27日
関西広域連合本部事務局

○日時：平成27年4月23日（木） 15:53～17:30

○場所：リーガロイヤルNCB 2F 松の間

○出席者：井戸広域連合長、三日月委員、山田委員、平井委員、竹山委員、植田副委員（大阪府）、熊谷副委員（徳島県）、塚本副委員（京都市）、鳥居副委員（神戸市）、宮崎知事室長（和歌山県）、上田総務局長（大阪市）
連携団体（福井県、三重県、奈良県）
協議事項①に関する説明：関西電力株式会社 香川取締役副社長

○議事概要

1 協議事項

①今夏の電力需給対策について

- ・今夏の需給見通しについて、関西電力(株)から説明を受けるとともに、関西広域連合として取りまとめた検証結果の報告を行った。その内容を踏まえ、今夏を通して電力需給がひっ迫しないよう、昨夏同様の節電の着実な実施（昨夏実績：平成22年度夏比13%減）をさらに幅広く呼びかけていくとともに、関西電力に対して一層の取り組みを要請していくこととした。

②原子力安全・防災体制の構築に向けた申入れ

- ・関西広域連合では、関西電力高浜発電所の再稼働等に向けた動きが進む中、昨年12月25日、国に対し、これらに関する課題について、申し入れを行った。その後、状況が進む中で十分な対応が図られていない部分もあり、加えて、新たな課題も生じていることから、国において早急に対応されることを求めることについて申し入れを行うことについて確認した。今後は申し入れに対する文書での回答を求め、それに基づく説明を国に求めていく。

③地方分権改革に関する提案募集への対応について

- ・国の地方分権改革推進本部が実施する地方分権改革に関する提案募集に対して、関西広域連合としての具体的な提案内容について協議した。

④広域計画の改定について

- ・関西ワールドマスタースゲームズ2021の開催を契機とする生涯スポーツの気運の高まりを継続的なものとするため、関西における生涯スポーツの振興による元気で活力のある健康長寿社会を実現し、スポーツツーリズムを通じた交流人口の拡大、定住促進などの地域の活性化を強力に進める必要があり、広域スポーツの振興を広域計画に盛り込むための改定することについて協議した。

⑤広域観光周遊ルート形成計画の公募について

- ・国土交通省が公募を開始した広域観光周遊ルート形成計画について関西広域連合として対応していくこととした。

2 報告事項

①琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会（第5回）の開催結果及び今後の予定について

- ・「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」について第5回研究会（4/20）の開催結果と今後の予定について報告した。

②平成27年度の「関西夏のエコスタイル」の実施について

- ・温室効果ガス削減のための広域的な取組として5月1日から「関西夏のエコスタイル」を実施し、呼びかけていくことを報告した。

③「はなやか関西・文化戦略会議」の検討状況について

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック等の開催に向けた関西文化の発信強化について検討を行っている「はなやか関西・文化戦略会議」での検討状況について報告した。

④関西元気文化圏推進フォーラム「文化芸術の再発見」Ⅴの開催について

- ・「関西から日本を文化で元気にしよう」という「関西元気文化圏」の取組として、伝統的な文化芸術から近現代の文化芸術まで豊かに共存する関西の文化を新しい視点から考える標記フォーラム（第5回）を、「紀の国わかやま国体・大会」文化プログラムの一事業として和歌山県で開催することを報告した。

⑤ライオンズクラブ国際協会335複合地区との「災害時におけるボランティア支援に関する協定」の締結について

- ・ライオンズクラブ国際協会335複合地区（これまで災害発生時には独自に被災地ボランティアの支援を実施）から、災害発生時に現場で活動するボランティアに対し、現場ニーズに即した支援を迅速に行いたいとの申し入れがあり、このたび「災害時におけるボランティア支援に関する協定」を5月中にも締結することを報告した。

3 資料配付

- ・分野事務局等の運営目標
- ・名探偵コナン鳥取ミステリーツアー（鳥取県）
- ・第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園（鳥取県）
- ・紀の国わかやま国体・大会文化プログラム（和歌山県）
- ・ラ・フォル・ジュルネびわ湖2015（滋賀県）

4 その他

○北陸新幹線（敦賀以西）ルートについて

- ・北陸新幹線（敦賀以西）ルートについては、平成25年4月の連合委員会で決定された取組方針のとおりであることが確認された。